

環境月間



「6月は環境月間です」

環境の日・環境月間は、昭和47年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」に由来します。国連は、「国連人間環境会議」での我が国の提案を受けて、毎年6月5日を「世界環境デー」と決めました。

環境月間である6月においては、国民一人ひとりが環境問題への理解を深め、日々の暮らしの中で行動に移していただくことを目指しています。

脱炭素社会を実現するため、自分達で出来る環境にやさしい活動を始めてみませんか？

地球温暖化防止のための県民運動「クールポ」ご存じですか？

「クールポ」とは、スマートフォンなどのアプリを活用して、地球温暖化防止のための取組を実践する、全世代型の県民運動です。

利用者は、例えば、県内の指定されたスーパーやコンビニでレジ袋の使用を辞退すると、プラスチックの生産・廃棄に伴う温室効果ガス排出を削減できるとしてポイントを獲得できる制度です。

バスや電車を使ったり、宅配便の再配達を防ぐなどの取組もポイント付与の対象で、ポイントがたまると、商品券や食事券が当たる抽選に応募できます。

袋井市内では、クールシェアポイントとして図書館、レジ袋削減として市内のスーパーやコンビニなどでポイントを取得できますので、ぜひ、アプリをダウンロードして、楽しく環境にやさしい活動をしてみませんか？

市では、2つのプロジェクトを推進しています。

2019年からは「第2期環境基本計画」では、市全体の温室効果ガスの排出量削減の目標を掲げており、特に、不要なものを買わない・もらわない考え方である「リフューズ」(1R)を従来の3R(リデュース・リユース・リサイクル)に加えた「1R+3R(ワンアール+スリーアール)」の推進による可燃ごみの削減を目標とする「可燃ごみ削減プロジェクト」と、太陽光発電設備や、蓄電池、HEMS(ヘムス)の推進によるエネルギーの効率的な利用を目的とする「スマートライフ推進プロジェクト」の2つのプロジェクトを市民、事業者と協働で実施していく「協働重点プロジェクト」と位置づけ推進しています。皆様の御協力をお願いします。

「ごみ減量化・リサイクル」

①可燃ごみ削減プロジェクト

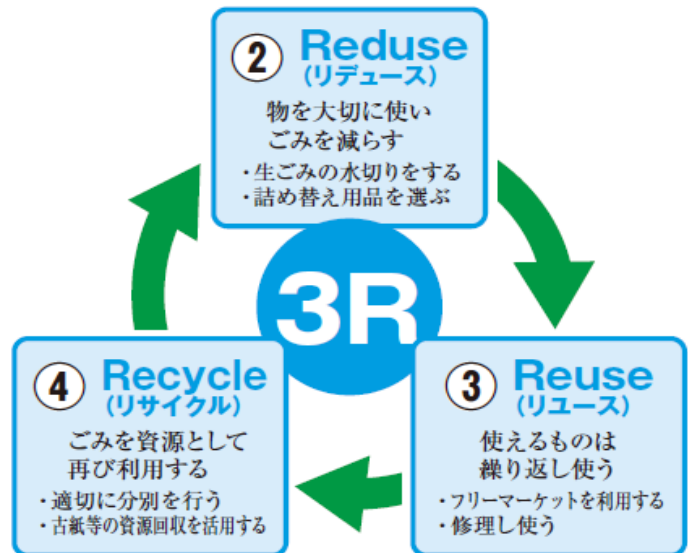


① Refuse (リフューズ)
不要なものを買わない
もらわない

- ・マイバックを持ち歩きレジ袋を断る
- ・過剰包装を断る
- ・マイ箸を活用する
- ・ストローの受け取りを断る

1R

+

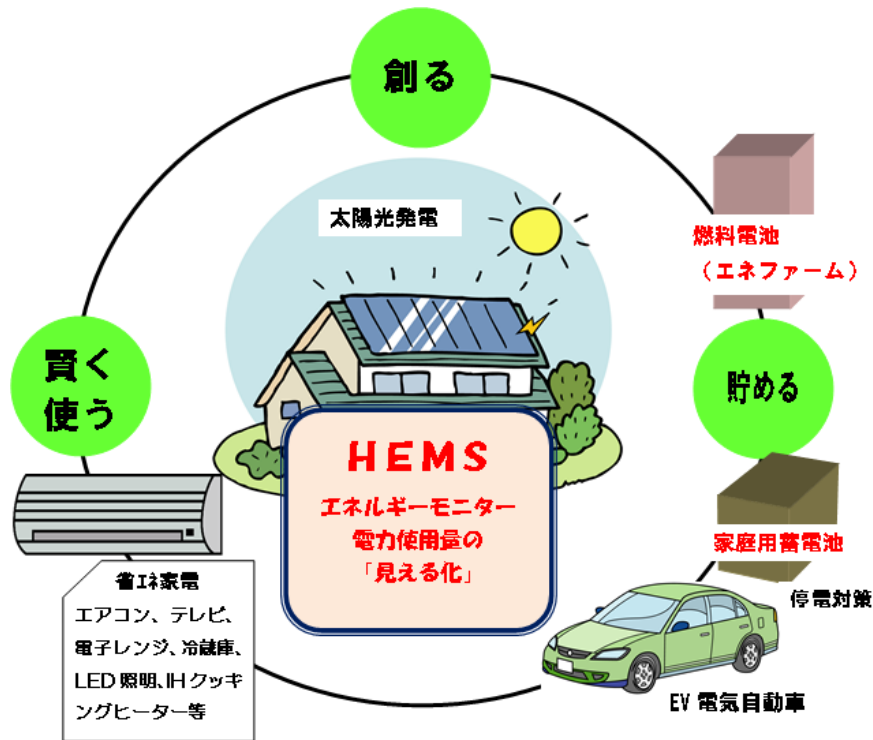


～今日から取り組みましょう～

ごみの削減のための3Rや、その前の段階として不要なものを買わない、もらわない考え方である1R(リフューズ)を意識し、可燃ごみの削減に取り組んでみましょう。

- ・レジ袋は断り、マイバックで買い物をする
- ・割りばしやストローはもらわない
- ・水筒を持ち歩き、ペットボトルの使用を減らす
- ・生ごみは水を切ってから捨てる
- ・食材などは計画的に購入し、使い切る
- ・シャンプーや洗剤などは、詰め替え商品を利用する
- ・適切にごみの分別をおこなう

②スマートライフ推進プロジェクト



～今日から取り組みましょう～

スマートライフを実践することで、CO2削減だけでなく、電気代の節約効果も期待できます。ライフスタイルを見直し、エネルギーを賢く使いましょう。

- ・ 太陽光発電システムや家庭用蓄電池を設置する
- ・ 電気自動車を利用する
- ・ 省エネ家電に買い替える
- ・ 家庭の照明をLED照明にとりかえる
- ・ エアコン、冷蔵庫は適切な温度で使用する
- ・ テレビ画面は明るすぎないようにする
- ・ シャワーの使用時間を短くする

図書館などで環境啓発展示をしています。

袋井図書館、浅羽図書館、市役所ロビーにて、環境月間の啓発展示をしています。

市役所ロビーで展示の際は、初日にグリーンカーテン用の苗を配布する予定です。

図書館や、市役所にお寄りの際は、ぜひご覧ください。

- ◎浅羽図書館 6/1(火)～6/10(木)
- ◎袋井図書館 6/15(火)～6/18(金)
- ◎袋井市役所ロビー 6/21(月)～6/30(水)



浅羽図書館展示の様子